

## 対馬市民球団 (まさかりドリムス)

### 村田兆治監督 課外授業

監督は優しく教えてくれました。



子ども達に模範投球を披露する監督



バッティングフォームを指導される緒方裕樹くん

11月10日、上対馬町の比田勝小学校体育館で対馬市民球団「対馬まさかりドリムス」の村田兆治監督による課外授業が行われ、上対馬町内の小中学生ら約50名が参加しました。

午後4時半から始められた授業では、練習前のストレッチ、ボールのスローイングやバッティングなどの基本的な技術が指導されました。子ども達は丁寧に教えてくれる監督に目を輝かせながら、授業を受けていました。

授業に参加した一人、上対馬北斗クラブのキャプテン緒方裕樹くん(比田勝中2年)は、「監督に素振りが出ると褒められました。優しく指導してもらい感激です」と語っていました。

交流会で市民と語らう授業の後、場所を国民宿舎上対馬荘に移し、一般市民との交流会が午後7時半より開かれました。多くの参加者が監督と記念写真を撮ったり、野球談義に花を咲かせていました。

対馬市の市民球団『対馬まさかりドリムス』の活動を応援するため、市民有志の皆さんにより「対馬市民球団実行委員会」(齋藤利光会長以下23名)が10月に組織され活動を開始しました。

実行委員会では、まさかりドリムスを応援してくれるサポーター(会員)を募集しています。皆さまの参加をお待ちしています。

#### 会費

- 一般会員 年間一口 1,000円
- 特別会員(企業・団体等) 年間一口 10,000円
- ジュニア会員(高校生以下) 無料
- 入会いただくと会員証(会員バッジ付き)を発行。
- そのほか会員にはイベント参加など特典が付いてきます。

#### 申込・問合せ先

対馬市民球団実行委員会事務局(対馬市政策部 政策企画課内)  
 〒817-0022 対馬市巖原町国分1441  
 TEL: 0920-53-6111(内線444、443、442)  
 FAX: 0920-53-6112 E-mail kikakuka@city-tsushima.jp

**サポーター  
大募集!!**  
 対馬市民球団実行委員会



## 長崎県体育指導委員 研究会



商工会青年部美津島支部による海狼太鼓開会前のセレモニーで披露されました。

県下の体育指導委員及び社会体育関係者ら235名が参加し、11月19日、20日の2日間、対馬市を会場に平成17年度第43回長崎県体育指導委員研究大会が開かれ、地域におけるスポーツ振興について研究協議を行いました。

今回の大会では、「スポーツを通じた人づくりの推進」を統合型地域スポーツクラブを考えようをテーマに講演会や事例発表等が行われ、活発な意見交換が行われました。

#### 長崎県体育指導委員協議会表彰

大会の中で地域スポーツの功労者への表彰式が行われ、対馬市からは八坂円三さん(峰町)及び黒岩到さん(美津島町)の両名へ、平成17年度長崎県体育指導委員協議会表彰が贈られました。

かつての武者がよみがえった

小茂田浜神社大祭



奉納相撲の様子

11月12日、文永の役（1274年）で戦死した対馬の守護代・宗助国と家臣の霊をまつる小茂田浜神社で、恒例の大祭が行われました。

このお祭りは、元寇で討ち死にした武士の慰霊とともに、蒙古軍来襲の歴史を後生に伝えるために毎年この日に開催されているもので、武者姿の氏子によるみこし行列が有名です。

今年は、晴天に恵まれ、また土曜日ということもあり、例年以上に多くの参拝客で賑わいました。

午前10時に境内で神事が始められ、正午には武者姿の氏子らにより、みこしが海岸のお旅所まで運ばれました。

その勇壮な姿を多くの参拝者がカメラに納めていました。その後、蒙古軍が攻めてきたとされる西の海へ向けて弓の弦を鳴らす「鳴弦の儀」などが行われました。

また境内では、名物の「だんつけもち」をはじめとする各種の出店が並び、奉納相撲が行われるなど、子どもからお年寄りまでお祭を楽しんでいました。



250人がハロウィンを楽しんだ

10月29日、美津島町国際交流協会主催のハロウィンパーティーINみつしまが実施されました。

4回目を迎えた今年は、対馬や壱岐のALT 11名と協力し、トリックオアトリート、お化け屋敷、各種ミニゲーム、恒例のコスチュームコンテストなどが行われました。

参加者250名以上と例年以上の賑わいで、お菓子をもらったり、ゲームやコンテストで景品を獲得したり、子供から大人まで夢中になって楽しんでいました。



留学生がホームステイ

対馬の歴史や文化、自然を外国の留学生に理解してもらおうと「外国人に親切な里づくり事業」が、豊玉町で11月11日から3日間行われ、ウエスレヤン大学の留学生18人（6カ国）が2泊3日のホームステイをしました。

この事業は、対馬市商工会豊玉支所が行っているもので、留学生は受入先の7軒の家庭に分かれ、対馬の生活、食文化などを体験したほか、浅茅湾巡りでは、タイやアジの養殖の餌やりも体験しました。

また、万松院、対馬歴史民俗資料館も訪れ、貴重な歴史的、文化的遺産等を学びました。

元気ハツラツ!

対馬市老人クラブ  
グランドゴルフ大会



11月15日、あそつぱいパークで、第2回対馬市老人クラブグランドゴルフ大会が、市内の老人クラブ会員約180人の参加で行われました。

競技中には、他のチームの打数が気になるのか、審判員のスコアシートを覗きながら「あー負けとる、がんばらないけん」とか「さんどうね、私は全然だめばい」と会話も弾むなど、会員同士の交流が深まった大会でした。

【団体戦】

福寿会（上対馬） 長命会  
（上対馬） 柳（峰）

【個人戦】

山原幸夫（上対馬・福寿会）  
大浦武彦（厳原・日吉台）  
吉富恵美子（上対馬・大浦）



祝白寿(99歳)  
おめでとつございます

森山 次さん(上県町佐護)

明治39年11月15日生まれで、今年99歳になられた森山次さんに対し、その長寿を祝福して、対馬市から敬老祝金が贈られました。森山さん、末永くお元気で!

「普段の生活は」...健康のために散歩するなど、とても元気な方です。

「趣味・楽しみなこと」...テレビ(特に歌番組など)を見るのが楽しみだそうです。

孫より高い! やまいも(1.2m)でした。

岡田憲明さん(厳原町豆酸)

10月30日、厳原町豆酸の岡田憲明さん(58歳)が自宅付近の山で全長1・2mにもなる「やまいも」を掘りあげました。重さは約1kg。地中から完全に掘り出すまでに1時間近くかかったそうです。途中折れたりせずきれいに掘れたため、5歳になる孫の二千夏ちゃん(2歳)の背より高くなりました。その後は家族でおいしく食べたそうです。



掘ったやまいもと背比べする孫の二千夏ちゃん

### 西九州親善少年剣道松浦大会で準優勝・3位入賞! 厳原少年剣道部

11月6日、長崎県松浦市で開催された第10回西九州親善少年剣道大会の団体戦で、対馬代表として参加した厳原少年剣道部が団体戦小学生の部で準優勝。また、中学男子の部では3位入賞を果たしました。

この大会には、長崎・佐賀の両県から小学生の部に58チーム(対馬から2チーム)、中学生の部に40チーム(同3チーム)が出場。各地での予選会を突破した強豪チームが熱戦を繰り広げました。

同剣道部は、この大会への出場は初めてとのこと。今後のさらなる活躍が期待されます。



### 全国の女性消防操法大会に出場

~ 雑知地区婦人消防隊 ~



10月20日に第17回女性消防操法大会が横浜市で行われ、全国から47チームが参加する中、長崎県代表として対馬市雑知地区婦人消防隊が参加しました。

大会では、全国大会初参加の緊張からか、春から毎週2回の訓練の成果が発揮できず、67秒57のタイムで37位に終わりましたが、参加した隊員は「この貴重な経験を対馬市での消防活動に活かしたい」と防火の決意を新たにしていました。



豊玉町

園児たちが「火の用心」を呼びかけると、駆けつけた保護者、沿道の人々も拍手と笑顔で応えました。また同日、峰町でも三根保育所幼年消防クラブの火災予防パレードが行われ、三根浜から峰支所まで園児が防火を呼びかけました。



峰町

### 豊玉・峰で 園児が防火パレード

11月9日「秋の火災予防運動」の初日、豊玉町で仁位保育所の園児による防火パレードが行われました。消防車を先頭に、ハツピと防護服を着た園児たちが仁位のバス営業所前から豊玉支所までを楽器を演奏しながら元氣よく行進しました。